

優良事業場、功労者表彰の受賞者の概要

茨城労働局長

＜優良賞＞

1 事業場 かぶしきがいしゃ ながたにえん いばらきこうじょう 株式会社 永谷園 茨城工場

所在地 高萩市赤浜 603-2

業 種 食料品製造業

〔受賞のポイント〕

安全衛生管理体制が確立されており、安全衛生管理活動については管理者のみならず一般労働者も活動に参加し意識の高揚が図られるなどの、様々な手法により労使一体となった取組が継続的に行われていること。

また、一般職2名を一組とし、工場内のパトロール（巡回点検）を実施していること。（このパトロールは自らが所属する部署以外の部署に対して指摘を行うよう実施要領が定められ、他職場の良い点や改善すべき点を、パトロールを通じて自らの目で見ると（発見する）ことにより、他部署の良い点（又は改善すべき点）について作業員レベルでの水平展開を行い、安全管理活動に参画しているとの意識付けにより、一般労働者の安全衛生に対する意識の向上、高揚等を図っている。）

リスクアセスメントについては、過去の事故事例についても定期的実施し、時間の経過による新たな知見に基づく改善の可能性の確認も兼ねるといった取組が行われていること。

2 事業場 かじまけんせつかぶしきがいしゃ かんとうしてん 鹿島建設株式会社 関東支店
工事名 つくばめでいかるせんたーだいろくじせいびけいかくこうじ 筑波メディカルセンター第六次整備計画工事

所在地 つくば市天久保 1-2

業 種 建築工事業

〔受賞のポイント〕

安全衛生管理体制が確立されて、安全衛生管理に関する現場の方針を定められ、着工時には安全衛生管理計画書を作成し、危険・有害要因の特定をするなどリスクアセスメントが実施され、この結果を踏まえた「災害防止対策事前検討会」を開催し、現場の作業手順に反映させていること。

特に、元請け作業員については、安全に関する知識及び能力向上のため、現場巡視のポイントや危険対処能力向上教育を行っていること。

また、現場作業においては日々の朝礼のほか、昼礼も実施して現場作業員に対し、

現場状況の変更やこれに伴う注意事項を周知し、元請けと下請けの情報の共有化を図っていること。（朝礼後のKY活動の際には、各作業員にそれぞれの安全宣言を発表させるなど、作業員の安全意識を高める取り組みについて工夫をしていること。）

さらに、安全パトロールについては、元請けと下請け合同により実施し、問題点や改善方法についてPDCAサイクルにより検討する取り組みを実施するなど、元請けと下請けが一体となった安全衛生活動を推進してきたこと。

この結果、工事着工以来竣工までの60ヶ月間無災害で工事を完了し、本年5月に建設業無災害表彰を授与されていること。

<奨励賞>

1 事業場 あかつきいいじまこうぎょう かぶしきがいしゃ 暁飯島工業株式会社

所在地 水戸市千波町 2770-5

業種 設備工事業

[受賞のポイント]

安全衛生管理体制が確立され、積極的な安全衛生活動を実施していること。

その中でも、主な作業の内容は管工事等設備工事業であるため、その危険性は高いことから積極的にリスクアセスメントを実施し、その結果に基づいた適切な安全衛生対策を実施していること。

また、事業者が実施する安全衛生パトロールや安全衛生委員会、安全衛生教育の実施を含めて、労使双方が協力して安全衛生管理活動を積極的に取り組んでいること。

2 事業場 かぶしきがいしゃ よしだ 株式会社 ヨシダ

所在地 水戸市塩崎町 2363

業種 金属製品製造業

[受賞のポイント]

安全衛生管理体制が確立され、労使双方で行う安全衛生パトロールや安全衛生委員会、安全衛生教育の実施を含めて、緊密な協力関係の下、安衛管理活動を積極的に取り組んでいること。

また、主な作業は各種機械による金属材料の加工作業であることから、労使双方によるリスクアセスメントを実施し、その結果に基づき作業者に危険を及ぼすおそれのある箇所には、安全カバーを設置する等の適切な安全衛生対策を実施していること。

3 事業場 かぶしきがいしゃ つむらいしおかせんたー
株式会社 ツムラ石岡センター

所在地 石岡市柏原 7-2

業 種 化学工業

[受賞のポイント]

安全衛生管理体制が確立され、積極的な安全衛生活動を実施しており、安全衛生委員会議事録や安全衛生管理規程、安全衛生方針、安全衛生年間計画などについては社内イントラネットを通じて全ての情報が閲覧可能とされていること。

また、職場のキーマンとなる管理監督者に対する能力向上教育や危険感受性を高めるための体感教育、リスクアセスメント、ストレスチェックの実施については積極的に取り組んでいること。

4 事業場 かぶしきがいしゃ いむらふうとう つくばこうじょう
株式会社 イムラ封筒 筑波工場

所在地 常総市菅生町樽井 275-23

業 種 その他の製造業

[受賞のポイント]

安全衛生管理体制が確立され、TPM 活動(安全衛生・品質保証・設備保全等の工場業務を包括的に管理し、生産システム効率化を図るための仕組み。)を軸とした安全衛生活動が実施されていること。

特に、5S 活動を TPM 活動の基礎と位置づけて実施した結果、職場内は整然としておりリスクの少ない働きやすい環境となっていることから、パートタイマーが多く就労している中においても、無災害を継続していること。

<功績賞>

1 氏名 こまつ みつる
小松 満

現 職 独立行政法人労働者健康安全機構茨城産業保健総合支援センター 所長

[受賞のポイント]

平成 13 年より茨城産業保健推進センターの産業保健相談員として地域の産業保健活動の向上に貢献し、平成 23 年 4 月からは茨城産業保健推進センター所長(現在:茨城産業保健総合支援センター所長)として、職域・団体又は関係事業場の労働衛生水準の向上に多大なる貢献をしてきたこと。

また、平成 25 年 6 月からは茨城県医師会会長として医療における指導的立場となり、現在では地域、職域などの隔てなく、茨城県内における健康保健活動の向上に顕著な功績があったと認められること。

2 氏名 ^{いのうえ} 井上 ^{としひこ} 利彦

現職 有限会社井上製作所 代表取締役社長

[受賞のポイント]

昭和 63 年よりプレス災害防止協議会において幹事に就任し、平成 8 年からは副会長、平成 26 年には会長に就任、金属製品製造業などにおける動力プレス機械の労働災害防止活動を推進し、業界全体の安全衛生水準の向上と発展に多大なる貢献をしてきたこと。

また、(一社)太田労働基準協会においては、平成 21 年に理事、平成 25 年に常任理事に就任し、協会会員における安全衛生水準の向上に顕著な功績があったと認められること。

3 氏名 ^{すが} 須賀 ^{としお} 利夫

現職 常総開発株式会社 管理本部安全部長

[受賞のポイント]

平成 15 年より建災防茨城県支部鹿島分会の安全指導員、平成 16 年からは建災防茨城支部の安全指導員を務め、鹿嶋署管内はもとより、茨城県内の建設業における労働災害防止及び安全衛生水準の向上に尽力していること。

また、平成 23 年度より茨城労働局の安全衛生労使専門家会議の委員を務め、労働災害防止対策及び労働者の健康確保対策の進め方について積極的な意見を述べるなど、地域の安全衛生水準の向上に顕著な功績があったと認められること。

<安全衛生推進賞>

1 氏名 ^{いちげ} 市毛 ^{まこと} 誠

現職 京三電機株式会社第一工場 安全環境施設室主幹

[受賞のポイント]

平成 9 年から平成 12 年までの 4 年間、労災防止指導員として地域の安全衛生水準の向上に貢献してきたこと。

また、平成 14 年 7 月からは、(一社)茨城労働基準協会連合会の講師として、床上操作式クレーン運転技能講習講師やクレーン特別教育講師として、危険業務に従事者に対して労働災害防止のために必要な知識の付与や技能習得に貢献していること。

さらに、平成 24 年からは古河地区プレス災害防止協議会の役員とし、平成 25 年からは古河労働基準協会の監事、平成 26 年からは同協会安全部会の委員として団体や関係事業場の安全衛生水準の向上に顕著な功績があったと認められること。